

学校を飛び出して、  
地元で活躍するオトナを取材しよう！

## 女性目線の 商品やサービスを

〇KB大垣共立銀行  
業務開発部 大内未紗さん



〇KB大垣共立銀行は1896年に創立し、地域に愛され、親しまれ、信頼される銀行です。脱・銀行を目指し、銀行以外のサービスも全面に行っています。今回は大垣共立銀行の業務開発部で働く大内未紗さんに銀行や仕事に対する思いを伺いました。

Q..大垣共立銀行の特徴を教えてください。

大垣共立銀行は地域の皆さんと共に歩んでいくことを考えている地方銀行です。勿論、銀行も行っていきますがサービス業だということも全面に出しています。その例として、大垣共立銀行ではお客様が来店された時に「いらっしやいませ」と言います。これは来てくださったお客様をお迎えるために大切なことです。「来店してくださいありがとうございます。ありがとうございます。」という気持ちを伝えるために行員が挨拶しています。銀行という枠にとらわれず、お客様のためにまず何ができるのかを考えながら日々仕事をしています。

Q..業務開発部ではどのような仕事をされていますか？

業務開発部は、お客様向けの商品やサービスを企画したり開発したりしている部署です。その中で私は、エルズプロジェクトという女性を応援するプロジェクトに入っています。女性目線の女性に向けた商品やサービス、女性に特化した企画を毎日頑張っているんです。プロジェクトができた当時、女性が社会で活躍するようになってきて女性向けの商品やサービスの必要性が高まってきました。それまでは、女性向けのサービスはそれほど多くなかったのですが、女性の意見も商品に反映させていこうということでもエルズプロジェクトが立ち上がりました。

加してくださったお客様に「楽しかったよ」「来てよかったわ」と言われた時にもすごくやりがいを感じます。

Q..一番大変だったことを教えてください。また、それをどのように乗り越えましたか？

初めて業務開発部に来た時に女性向けの商品やサービスを企画すると聞きました。それまで支店にいた私は、そういった仕事を一切したことがなく、何から始めていいのかわかりませんでした。また、情報を集めると言われても何をどう集めていいのかわからなくてとても大変でした。これからどうしたらいいの・・・と悩んでいたのですが、上司やエルズプロジェクトをやっていた先輩からいろいろアドバイスをもらい、少しずつ企画を作って、何とかここまでやっていくことができました。

Q..いつから銀行員になりたいと思いましたか？きっかけなどがあれば教えてください。

私は最初から銀行員になろうと思ったわけではありません。大学に進学したときも金融とはかけ離れた学部でした。下宿して地元を離れていたため、実家のある岐阜で就職したいと思うようになり、銀行員というより大垣共立銀行に就職したいなと思っていました。大垣共立銀行は地域の方と直接お話しすることが出来ます。また、地域のために何が出来るとかを考え、サービス業という観点から商品を出しています。そこが、すごく楽しそうだなと思いつきました。

Q..学生時代に取っておくべき資格はありますか？



Q..どんな時に仕事のやりがいを感じますか？

エルズプロジェクトでは、商品を作るだけでなく、金融やお金に関するセミナーなども行っています。また、女性のお客様向けのピンクリボン（乳がん）セミナーや料理教室のようなたくさん



Q..他の銀行にないようなサービスを教えてください。

私の所属しているエルズプロジェクトで思い入れの強いものを3つ紹介させていただきます。まず一つ目は「女性を笑顔にする本」という冊子です。これはエルズプロジェクトが出している女性向けの冊子です。銀行の情報だけでなく、雰囲気美人になれる方法や料理のレシピなどを載せています。また、女性は乳がんにかかる確率が今とても高くなっています。そこで、女性に気をつけて欲しいという思いで乳がんの情報も載せています。この冊子は女性にずっと持っていて欲しいなと思っているのです。読んで貰いたいんです。

二つ目は「Futaride（フタリ・デ）」という商品です。これは、結婚してからなかなかお子さんを授かることができなくて、不妊治療にお金をかけたいという夫婦を応援するために作られたローンです。この「Futaride（フタリ・デ）」が発売された当時は、不妊治療が浸透していなかったため、このようなローンが出るこ

いろいろな種類がありますが、これは絶対的というものはありません。

でも、将来の夢に必要な資格の情報を今のうちから調べたり、勉強したりすることは自分の夢をかなえるためにも大切なことだと思います。



### 【感想】

大内さんのお話の中で「地域のひと」「地域のために」という言葉がたくさん出てきて、本当に地域の方を大事にされていることが伝わってきました。銀行はお金を扱う堅い仕事だけをやる職業だと思っていたけど、女性のためのプロジェクトやいろいろなサービスを行っていることに驚きました。地域の人のために働けるこの職業は素敵だと思います。また、今回のプログラムで大人の礼儀や取材したものを記事としてまとめる大変さなどを学びました。将来に生かせる経験ができたので、今回学んだことを日常生活から意識していきたいです。

【取材・記事】 一年 宮川 乃里香